

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ~ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	20% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	嵌合コネクタ	DF62#-13S-2.2C(**)	電 圧	AC/DC 250V	
	UL, C-UL 定格 ▲	電 圧	AC/DC 29.9V	電 流	AWG#22 : 3.0 A
電 流		3.0A	AWG#24 : 2.0 A		
使用温度範囲		-35℃~75℃(注1)	AWG#26~30 : 1.0 A		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	-
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms、正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1~2時間放置後測定)	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2~3分 (室温に1~2時間放置後測定)	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	【はんだ槽法の場合】 はんだ温度 260℃ 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度 300℃、3秒の条件にてはんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	外觀の変形及び端子等に著しいガタがないこと。	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245 °C, 浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	-
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
▲	1	DIS-H-00005584	HT. SATO	SZ. ONO	20191217
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	20160326
			検 図	TS. FUKUSHIMA	20160326
			担 当	TS. MIYAKI	20160325
			製 図	TS. MIYAKI	20160325
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-362874-00-00	
HS	製品規格表		製品名	DF62-13P-2.2DSA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL544-0582-0-00	▲ 1/1